



2014-15 年度 R I のテーマ「ロータリーに輝きを」  
R I 会長 ゲイリー・C. K. ホアン (Light Up Rotary)

## 八戸南ロータリークラブ会報



●ガバナー 工藤 武重 ● 会長 榎 清蔵 ● 幹事 伊藤 斉 ● コミュニケーション委員長 米内 安芸

ホームページ : <http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/>

Email : [hsrclub-2830@cd.hi-net.ne.jp](mailto:hsrclub-2830@cd.hi-net.ne.jp)

RI 第 2830 地区ホームページ : <http://www.rotary-aomori.org/2014/>

### 第 1895 回例会記録《会員増強委員会担当例会》

2014 年 8 月 21 日 (木) 点鐘 12:30

レポート No. 1328

### 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実か どうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるか どうか

### 第 1895 回例会要旨

- ・ 会長要件
- ・ 幹事報告
- ・ 各委員会報告  
《出席・親睦・コミュニケーション》
- ・ 会員増強委員会



平光副 S A A



### 《出席報告》桜田委員長

正会員数 42 名。本日の出席は免除  
会員 3 名を含む 24 名。出席率  
67%です。前々会の例会は、メー  
キャップ 1 名、出席率 67%でした。

### 《会長要件》赤穂副会長



8 月 5 日の八戸商工ニュースに下田  
会員の事業所が紹介されていました。  
「型どおりの仕事ではない、匠の技を追  
及・趣味と本業のコラボ商品開発」と  
いう事で、下田会員と工場長が載って  
いました。インターネットでも見られ  
るとおもいますのでご覧になってください。

今日は石館丑蔵さんと佐々木正雄さんとの思い出  
についてお話させていただきます。石館さんは 1977  
年に入会し、1999 年の退会迄 22 年ほど当クラブに  
在籍していました。彼も根っからの職人で、ある時  
ロータリーの二次会か組合の二次会かは忘れまし  
たが、一緒に飲んでいた時に真っ青になり救急車を呼  
んだのですが、職人の頑固一徹というか絶対に乗ら  
ないといって返したことがありました。石館さん  
には、元の八戸大工組合、八戸建築組合、八戸能力開  
発協会でご一緒した仲間でした。佐々木正雄さん  
とは韓国に三回ほどご一緒しました。お酒が好きで、  
あの大きな笑い声と一緒に飲んだものでした。仕事  
では一松堂種市医院を改築するときに声を掛けて頂  
き、ビルの中に和室を移築しました。その他にも色々  
とご一緒しましたが、ロータリーでは理事会の後二  
人でお酒を飲んで語り合ったものでした。本当に面  
倒見の良い方でした。お二人のご冥福をお祈りしま  
す。

八戸学院光星高校の甲子園での活躍で仕事も手  
につきませんが、皆さんと一緒に優勝するよう応援し  
たいと思いますのでよろしくお願いします。

### 《幹事報告》伊藤幹事

・ 例会変更のお知らせです、八戸東 RC 9 月 12 日  
(金) 時間場所変更、八戸北 RC 9 月 30 日 (火) 時  
間場所変更、八戸中央 RC 9 月 29 日 (月) 時間場所



変更。

・ 地区大会が 10 月 3 日 (金) 4 日 (土)  
に弘前市であります。出欠表を回しま  
すので多数のご参加をお願いします。

・ 米山梅吉記念館から館報が届いて  
います、ボーイスカウトから支援のお  
願いと第 23 回のスカウトジャンボリーの案内が届い  
ています。

・ 法官会員より甲子園寄付の御礼状と皆様にボー  
ルペンを頂きました。ありがとうございました。

### 《ニコニコボックス》平光委員長

榎会長 : 本日出張のため欠席します。  
赤穂副会長、小原会員増強委  
員長よろしくお祈りします。

伊藤幹事 : 小原委員長、担当例会よろ  
しくお祈りします。

小原直前会長 : 会員増強委員会担当例  
会です。よろしくお祈りします。

赤穂副会長 : 小原委員長、よろしくお祈りします。

橋本会員 : がんばれ光星!

鈴木会員 : 頑張り! 光星

法官会員 : 甲子園の選手たちに応援よろしくお祈り  
します。

平光会員 : 小原委員長お祈りします。

### 《コミュニケーション委員会》米内委員長



ロータリーの友 8 月号の紹介の前に  
ちょっとした歴史を紹介します。どれ  
くらい前からか分かりませんが、ロー  
タリーの友は見ての通り片側は横組み  
で、右側からは縦組みになっています。  
これは何十年前前に「縦組み・横組み」  
という著名な雑誌が大手の印刷会社から出版され、  
そこからこのスタイルが来ているのではないかと思



われ、工夫がされているなどと思います。8月号ですが、トップページに十和田市の現代美術館の事が載っています。たまにはこのような現代美術に触れてみるのもいいのではないのでしょうか、お読みになると目新しい事が書いてありますのでご一読下さい。現代美術つながりですが、明日から私が代表を務めておりますイカノフと八戸市美術館の共催で第12回ICANOF企画展が八戸市美術館で9月19日までありますのでお時間のある方はお出かけ下さい。

### 《会員増強委員会》小原委員長



地区の会員数はガバナー月信によりますと2013年7月1日現在で1,125名です。2014年6月30日現在で1,122名と書いてあり、この数字が確定か暫定かはよく解りませんが、前年度地区全体で若干減という事になっています。皆様ご存知の通り昨年のRI規定審議会によって地区の人数が1,200名を切った場合地区再編の対象になると言うのが、鐘ヶ江パストガバナー他のご努力によって1,100名まで引き下げられました。しかし、2016年に開催される規定審議会において再び1,200名のラインに戻るのではないかと北山パストガバナーもおっしゃっていました。地区全体として会員増強が喫緊の課題である事は、皆様ご承知の通りです。今年度の工藤ガバナーの地区方針によりまして、最低でも各クラブ純増一名が期待されているという事です。8月31日に弘前市で会員増強セミナーが開催され、私が出席する予定ですので、その時の内容は機会がありましたらお話したいと思っております。

当クラブは2013年7月1日現在44名だったのが今は42名という事で、私の会長年度に減らしてしまい申し訳なく思っています。今日の担当例会では橋本副委員長に、新会員の推薦についてご説明いただき、そのあとでロータリークラブの自己評価表について、私からご説明致します。

### 《橋本副委員長》

先ほど地区の状況が説明されましたが、人数が減ると昔のように青森と秋田が一緒になると言うような事で、青森の地区を独立で今後も運営していきたいと、ガバナーも何としても増強という事です。それも一つであります。40周年を迎える我が八戸南ロータリークラブは今まで色々な素晴らしい活動を続けております。この八戸南ロータリークラブを存続させて、皆さんと地域の為に、会員との交流を深めながら、自己を高める活動を続けるためには、会員はある程度の人数は必要だと思います。約70%の会員が例会に出席するとして、会員が40名だと27～28名、50名だと35～36名、60名だと40数名となります。例会が情報交換の場として皆さんと有意義に過ごすためには、少なくとも30名から40名の会員に例会に出席して頂かなければなりません。そうする事によって情報交換も進みますし、異業種の方との色々な連携に繋がります。その為にも今42名の会員を最低でも50名まで復活させたいと思っています。

石橋会員から、早速2名の紹介がありました。ぜひ皆さんも職場、お取引先、友人等会員にご推薦して頂き、一緒に活動して頂ければと思います。ロータリーは敷居が高く特別な人の集まりではないかと言われますがそうではありません。確かに奉仕団

体でありまして、地域の方々、多くの人に手を差し伸べて色々なボランティア活動をしています。それと同時に異業種の方と情報交換をして、いろんな勉強をしながら自己を高めていくと言う事が、自分の商売や人生に大きく生かされることとなります。確かに会費も高く、毎週例会に出るのは忙しいという方もいらっしゃると思いますが、いざ入ってみると自分のスケジュールの中で皆さんと交流し、異業種の方、年代の違う方たちとお話する事によって自分の為になりますし、八戸南ロータリーだけではなく地域の人たちの交流にも参加できます。合同例会では、八戸RC、八戸東RC、八戸北RC、八戸中央RC他、近隣の三戸RC、五戸RC、名川RCの方々との交流も出来ます。このように素晴らしいネットワークを持っていますので、是非お誘い下さい。

皆さんのお手元に「新会員の推薦はいかにするか」と書かれた推薦状があると思います。色々書いてありますが、簡単に言いますと皆さんの近くの方でロータリーに入っていただきたいという方のお名前を書いて下さいと言う事です。今は会員増強、会員選考、職業分類が一緒になって会員増強になりましたが、前は会員を選考して理事会に提出、理事会で皆さんにお諮りするという手順でした。今は三つが一緒になっていますので、会員増強委員会又は幹事さんにご推薦下さい。皆さんがロータリーについてご説明が難しい時は、我々に言ういただければ上手にお誘いし、負担のないような形で入っていただけるようにしたいと思います。入ってくれば徐々に会の良さが分かってくると思いますので是非ご推薦下さい。お蔭様で石橋会員より2名のご推薦をいただきましたので、この方々には何としても入っていただき、先程は純増1名と言っていましたが来年は40周年を迎える大事な年ですので、この半年のうち何とか50名まで持って行きたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

### 《小原委員長》

引き続きロータリークラブ自己評価表についてご説明します。これは地区で2012～13年から始まったと思いますが「RLI」ロータリーリーダーシップ研究会と言うのがありまして、黒田先生が日本支部RLI委員会の委員長をお務めになっており、弘前の関場パストガバナーが副委員長、地区代表として五所川原の山崎パストガバナーが入っております。熊谷年度の時にRLIを開催しますと言う事で、会長エレクトの私と清川次年度幹事に是非とも参加してくださいと言う事で3回ほど青森へ行って参りました。会員増強の為には何が重要かという点、クラブの活性化が必要であり、クラブの活性化の為には自分のクラブの長所と問題点の把握が必要という事があります。RLIのテキストにロータリークラブ自己評価表というものが付いていて、それは146項目あり黒田先生が作成に携わったようですが、私と清川さんが参加したRLIではそれに載っているのを少し簡単にして113項目にして作っております。これをやりますとクラブの分析と共に自分のロータリー知識の確認にも使えます。昨年度会長年度の時に、機会があればこれを皆さんにやっていただければと思っておりましたので、今日の会員増強委員会担当例会でやらせていただきました。時間内で記入は出来ないと思っておりますので、お持ち帰りご自分で採点して下さい。(この後大きな項目について説明があった)